

給食だより

おもと保育園
平成23年度2月号

2月は一年で一番寒い月です。少しずつですが日が暮れる時間が遅くなっていきます。だんだんと春が近づいてくるのが待ち遠しいですね。2月の行事、節分には「季節の変わり目」という意味があります。節分によく使われる大豆は「畑の肉」ともいわれビタミンや蛋白質、カルシウム等豊富に含まれています。たくさん栄養が含まれている大豆を食べて元気に鬼をやっつけましょう！！当園では2月3日に節分メニューを予定しています。



いわし

地方によっては、焼いたイワシやメザシの頭を玄関に飾ったり、これらの魚を焼いて食べるという風習があります。焼いた時のおいで鬼を追い払うという意味があるとされています。また、イワシは栄養があり、昔から悪いことを追い払う力があるとされていました。



豆まき

「鬼は外、福は内」と言って豆をまき、その豆を年の数だけ食べる、という日本独特の風習がありますが、「鬼」は冬の寒さや病気、災難などの悪いことを表しています。豆を食べるのは健康に暮らせるようにという縁起によるものです。

ひいらぎ

ひいらぎの葉のトゲで、鬼の目を刺して、家の中への侵入を防ぐため、という意味があるそうです。

☆保育園の節分メニュー☆

<お昼ご飯>

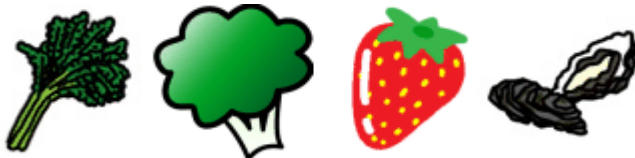
- ・ご飯
- ・いわしのかば焼き
- ・ほうれん草の白和え
- ・えのきのみそ汁

<おやつ>

- ・牛乳
- ・恵方ロール
(ジャムを塗って巻きます)



春菊、みずな、ブロッコリー、いちご、牡蠣などです！



旬の食材

